

青森県立大間高等学校学校通信

灯台

臨時号

令和3年3月26日（金）



令和3年度の人事異動が発表され、本校からは、11名の教職員が転出することとなりましたので、この紙面で離任される教職員の挨拶をご紹介します。

転出される先生方におかれては本当にお世話になりました。新任地でのご活躍をお祈り申し上げます。

～ 転退任のご挨拶 ～

森田 勝博（もりた かつひろ）校長

（社会・本校2年勤務）



七戸高校へ

海の無い土地で育った私にとり大間は憧れの街。最北端の海山川空と太陽が織りなす多彩な景色は日に刻々と変化し、時に息を呑む美しさを見せます。人の幸もまた。桜まつりでの山盛りの海山の幸のおもてなし。稲荷神社の祭

りでは、町内を練り歩いて御馳走になり、町の方々と知り合うことができました。川蟬会の皆さんとの奥戸川清掃や魚の放流。ウォーキングクラブの皆さんとの天狗山登山などの良き思い出。

そして大間高校。私のかけがえのない宝。前向きに生徒のことを第一に考える教職員と屈託のない本当にいい表情をした生徒たち。教員になってよかったなと思う幸せな2年間。

「私の青空」で朝を迎え、Manciniの「Moon River」で一日を終える。こんなおしゃれな街はない。またここに来ます。皆さんも七戸十和田駅をご利用の際は、声をかけてください。愛犬のクマ吉と散歩しています。また会いましょう。皆さんのご健勝をお祈りします。お世話になりました。



小笠原 健吾（おがさわら けんご）事務長

（本校2年勤務）

三沢商業高校へ

大間高校では2年間でしたがお世話になりました。私は今から約30年前の昭和62年に奥戸小学校で事務職員として勤務しておりました。当時は大間のまぐろは有名ではなく、ウニやアワビ、イカ漁が盛んであったような記憶があります。ですが今では大間のまぐろは毎年テレビドラマで放送されるほどのブランド化に成功しており、地域の方々のアイデアと努力の成果であったのではないかと思います。



さて、2012年、山中伸弥教授がiPS細胞の作成でノーベル賞を受賞したことは皆さんも知っていると思います。この細胞は、将来は人間のどの臓器にも成長可能かもしれないと言われ、既に角膜再生などに応用されているといいます。

まだ人間として若い生徒のみなさんも、iPS細胞のように様々な分化できる可能性を秘めているので、将来の目標にむかって一心に細胞分裂して行ってほしいと思います。そして成熟後は、その力を地域のそして大間の発展のために役立ててくれることを願っています。ありがとうございました。



相内 拓（あいない たく）先生

（地歴・進路指導主任・本校5年勤務）

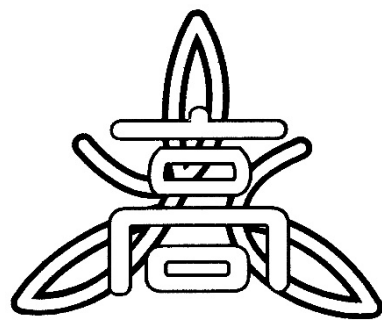
八戸高校へ

埼玉県で6年勤めた後、青森県で初めて赴任したのが大間高校でした。2年目に1学年主任兼担任になりました。生徒の側にいる時間が長く、自分の本当の言葉を日常的に生徒にぶつけることができ、最もエキサイティングな1年でした。3年目、進路指導主任を命ぜられ、丸3年。多くのことを学びました。時に産みの苦しみを味わいながらも、生徒を合格させるべく夢中になって仕事しました。



この5年間、私の行動の軸をなしていたのは「大間高校をバカにするなよ」という外に対しての下克上の反骨心です。合わせて「大間高校なんて」と卑下する態度を取る生徒を鼓舞したかった。実際、大間だからこそクリアに見える社会問題があり、大間だからこそみずみずしく育つ感性があると思っています。皆の可能性を私は信じます。今までありがとうございました。





石倉 千穂（いしくら ちほ）先生

（英語・3年主任・本校3年勤務）

八戸東高校へ



大間高校では3年間お世話になりました。大間にいる間は全て担任を任せていただき、幸せな時間でした。「嬉しいことは2倍、悲しいことは半分こ」をクラスの生徒たちと分かち

合えたことが、私にとってかけがえのない宝物です。毎日クラスのみんなに会いたくて学校に来ていました。

3年間いつも私が「生徒と一緒に成長したい」と思えたのは、卒業生や在校生のみなさんのお陰です。学校行事や進路活動に一生懸命取り組むみなさんの姿が、私の原動力でした。みなさんは誰かに、勇気や希望や原動力を与えることができる大きなパワーを持っています。そのパワーを、自分のためにそして誰かのために使って、幸せな人生を歩んでください。

3年間ありがとうございました。へばー！



中野渡 信哉（なかのわたり のぶや）先生

（国語・教務主任・本校4年勤務）

八戸高校へ



大間高校で勤務すること早4年、あっという間だったように感じます。生徒・保護者・教職員の皆さん、さらには地域の方々、本当にお世話になりました。

本校での4年間、私は良い「人」、良い「縁」に恵まれたと思います。「人を成長させるのは人・本・旅だ」と言った人がいましたが、私はまさに、大間高校の良い「人」たちと過ごしたこの4年間で、多くのことを学び、教員として成長できたのではないかと考えています。毎日の授業や、皆さんとした何気ない会話が、今では懐かしい思い出です。今まで本当にありがとうございました。

この度の転勤で、私は大間を去りますが、皆さんとの「縁」がこれで切れるわけではありません。いつかまた、成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。



田中 章裕（たなか あきひろ）先生

（理科・2年主任・本校3年勤務）

八戸北高校へ



大間高校には3年間勤務させていただきました。初めて来た地での勤務に最初は不安混じりでしたが、豊かな自然、美味しいご飯、素直な生徒たちのおかげで、すぐに大間が好きになりました。大間高校で働けたことを誇りに思

います。

2年生のみなさん、最後まで一緒にいられてなくてごめんなさい。ですが、心配はしていません。みなさんはこの2年間で確実に成長しています。それはみなさん自身の力によるものです。来年度はさらに成長して、立派に卒業していくことを信じています。みなさんが入学してから今日まで、本当に楽しかった。ありがとう。離れても、ずっと応援しています。



3年間大変お世話になりました。



三浦 恭祐（みうら きょうすけ）先生

（数学・生徒指導・本校1年勤務）

百石高校へ



皆さん、1年間どうでしたか？楽しかったこと、悲しかったこと、面白かったこと、悩んだこと、苦しんだこと、それはすべて自分の財産であり、成長するための材料です。大切にしてください。

私は「1番の思い出」はありません。そのくらい1日1日が充実し、楽しかった毎日でした。朝の挨拶、授業、放課後、行事など、すべてが思い出です。

1年のみの勤務でしたが、良くも悪くも沢山の経験ができましたし、約1年前の自分と比較すると一回りも二回りも成長することができたと思います。これからもこの経験を忘れず、精進していきたいと思います。

短い間でしたが、お世話になりました。今までありがとうございました。



田中 智也（たなか ともや）先生

（数学・渉外部・本校4年勤務）

八戸東高校へ

今年度をもって離任となります、数学科の田中智也と申します。私は大学卒業後初めての職場がこの大間高校でした。我が母校に大卒直後をもって教壇に立てると知





った時、とても驚いたことを今でも鮮明に覚えています。

今もまだまだ未熟者ではありますが、大間高校の生徒と共に楽しく成長できたことは、とても誇らしく思います。次の学校へ行っても皆さんのことは決して忘れることはないでしょう。皆様の益々の活躍を願います。それぞれの信じる道を突き進める人になって下さい。



一戸 萌里（いちのへ もえり）先生 （英語・教務部・本校4年勤務）

三本木農業恵拓高校へ



大間高校には4年間お世話になりました。大間町の強い風に慣れた自分がいることに驚いています。学校行事での活躍や、修学旅行を楽しむ表情、卒業式での涙を見ることができない…吹奏楽部とコンクール出場ができない…令和3年度をみなさんと一緒に過ごせると思っていたので、異動を知らされた日には涙が止まらず、寂しい気持ちで一杯でした。そう思えるのは、みなさんがどんな時も明るく笑いかけ、楽しくお話してくれることで、たくさん元気をもらっていたからです。

毎日過ごしていた大間町から少し離れた生活が始まりますが、みなさんにはいつかまた会える気がします。その時はお互い成長した姿を見せられたら良いですね。大間高校のみなさんが大好きです。本当にありがとうございました。



村岡 需（むらおか もとむ）先生 （実習助手・進路指導部・本校3年勤務） 野辺地高校へ

大間では時間がゆっくりと流れ、海を眺めながらのんびり釣り糸を垂らす日々は好い気持ちでした。

自分の家族よりも野球部員と過ごす時間が長く、試合で勝つ喜びと負けたり上手いかなかったりする悔しさは学生時代と変わらない強烈なものでした。どうしたら上手くなるか、成長するかをよく考えました。というより、気づけば野球のことが頭に浮かんで、あーでもないこーでもないと考えさせられた



という表現の方が合っているかもしれません。苦楽を共にした経験はこれからの教員人生に生きていくのだろうと感じます。

人は時に自分に余裕がなくなることありますが、周りの人を大切にしながら生きていきたいですね。皆さんはどこでも愛されるそんな人になってください。



新井田 高（あらいだ たかし）さん （技能員・本校8年勤務）

むつ工業高校へ

この度、むつ工業高校に転勤になります新井田です。早いもので、なんだかんだで大間高校には、8年間お世話になりました。

普段はあまり生徒の皆さんとは顔を会わせないので、バスの運転もしていたので部活動等の遠征では一緒になる生徒も多かったし、その先々で楽しんだことも多々ありました。

転勤しても大間高校の学校バスの運転は続ける予定ですので、その時は宜しくお願いします。



年度初め日程（予定）

- 4月 1日（木）春期公務員セミナー
～2日（金）
- 5日（月）制服・バス定期券引渡
- 7日（水）新任式・表彰式・入学式
- 8日（木）始業式・対面式・服装指導
- 12日（月）心電図検査（1年）
- 13日（火）学びの基礎診断テスト
- 16日（金）耳鼻科検診（1年）
- 17日（土）授業参観・PTA総会

新型コロナウイルス感染対策について

新型コロナウイルスについて、本校では、引き続き、次の点を徹底して新年度からの授業を開始しますので、宜しくお願いします。

- ① 健康観察の徹底と記録
- ② 手洗いの徹底
- ③ 教室の定期的な換気
- ④ 咳・熱のある生徒・教職員の自宅待機



青森県立大間高等学校

TEL0175-37-2109 / fax37-2116